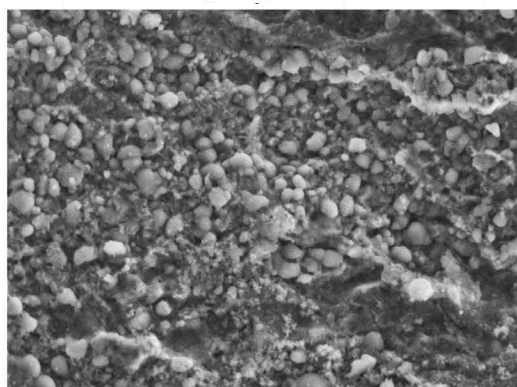


加工技術 TECHNOLOGY

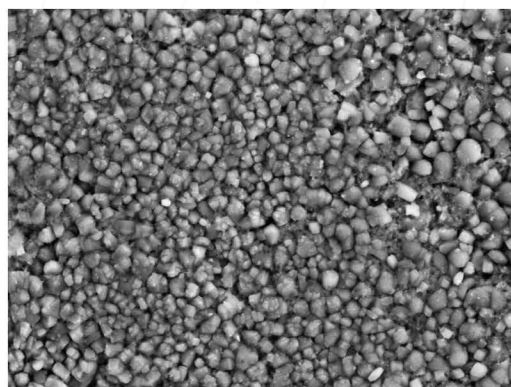
高張力鋼材(980MPa級)の対応について

高張力鋼板は一般的に270MPa級、440MPa級の一般鋼板と比較し、リン酸亜鉛皮膜処理が難しいと言われていました。理由としては鋼板に添加される物質の種類や量により、鋼板表面のエッチングの難易度が変化する事があげられます。弊社では幾度ものトライ&エラーを繰り返し、一般鋼板や亜鉛メッキ鋼板だけでなく、高張力鋼板のリン酸亜鉛皮膜処理の安定化を図ることが出来ました。



25µm

高張力鋼板対応前

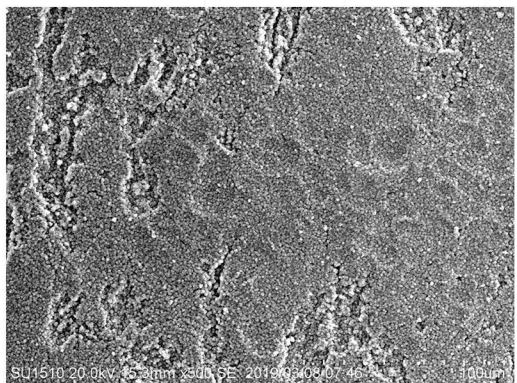


25µm

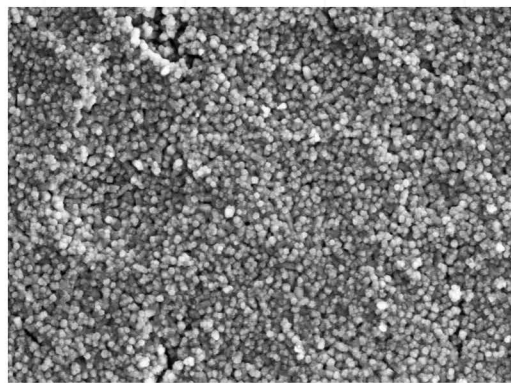
高張力鋼板対応後

780MPa級(高Si)高張力鋼板の化成皮膜写真 [×1500]

高張力鋼板対応のNo.1ラインでは980MPa級の高張力鋼板のリン酸亜鉛皮膜処理トライを実施しており、780MPa級の高張力鋼板と同等の管理で対応可能である事が確認できております。



[×500]

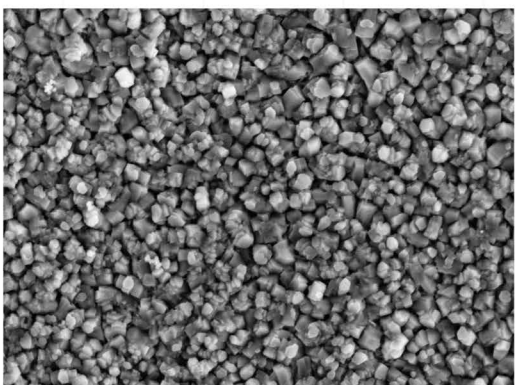


25µm

[×1500]

980MPa級高張力鋼板の化成皮膜写真

また、一般鋼板や亜鉛メッキ鋼板も同じ工程で要求品質が満足できるよう厳しい管理条件を設定しております。



25µm

一般鋼板の化成皮膜写真



25µm

亜鉛メッキ鋼板の化成皮膜写真